

Windows10 動作保障開始のお知らせ 各OSやブラウザ毎の設定方法について

2016年7月より、北九州市電子入札は「Windows 10」を新たに動作保証対象といたします。ご利用にあたっては以下の点や注意事項をご確認いただき、設定を行ってください。

【動作保証環境】

(1) OS・ブラウザのバージョン対応表

以下枠線部分のOS及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

OS	Internet Explorer のバージョン(※1)				
	7	8	9	10	11
Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)(※2)	×	×	×	×	○
Windows8.1 エディションなし、 Pro (32bit 版/64bit 版)	×	×	×	×	○
Windows7 Professional/ Home Premium SP1 (64bit 版)	×	△ (※3)	△ (※3)	△ (※3)	○
Windows7 Professional/ Home Premium SP なし、SP1 (32bit 版)	×	△ (※3)	△ (※3)	△ (※3)	○
Windows Vista Business/ Home Premium SP1、SP2 (32bit 版)	△ (※3)	△ (※3)	○	×	×

※1 Internet Explorer は全て 32bit 版をご利用ください

※2 Windows 10 は Internet Explorer をお使いください。Microsoft Edge は使用出来ません。

※3 マイクロソフト社が 2016 年 1 月 12 日以降、サポート対象外としたバージョンです。

(2) Java のバージョン対応表

以下枠線部分のOS及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

OS	ブラウザ	JRE6 Update XX	JRE7 Update XX	JRE8 Update XX
Windows 10	Internet Explorer 11	×	×	○
Windows 8.1	Internet Explorer 11	×	○	○
Windows 7	Internet Explorer 11	×	○	○
	Internet Explorer 10 (※1)	×	○	×
	Internet Explorer 9 (※1)	○	○	×
	Internet Explorer 8 (※1)	○	○	×
Windows Vista	Internet Explorer 9	○	○	×
	Internet Explorer 8 (※1)	○	○	×
	Internet Explorer 7 (※1)	○	○	×

※1 マイクロソフト社が 2016 年 1 月 12 日以降、サポート対象外としたバージョンです。

※クライアントの対応状況は上記とは別に各認証局のソフトウェアに依存します。詳しくはご利用の認証局へお問い合わせください。

【注意事項】

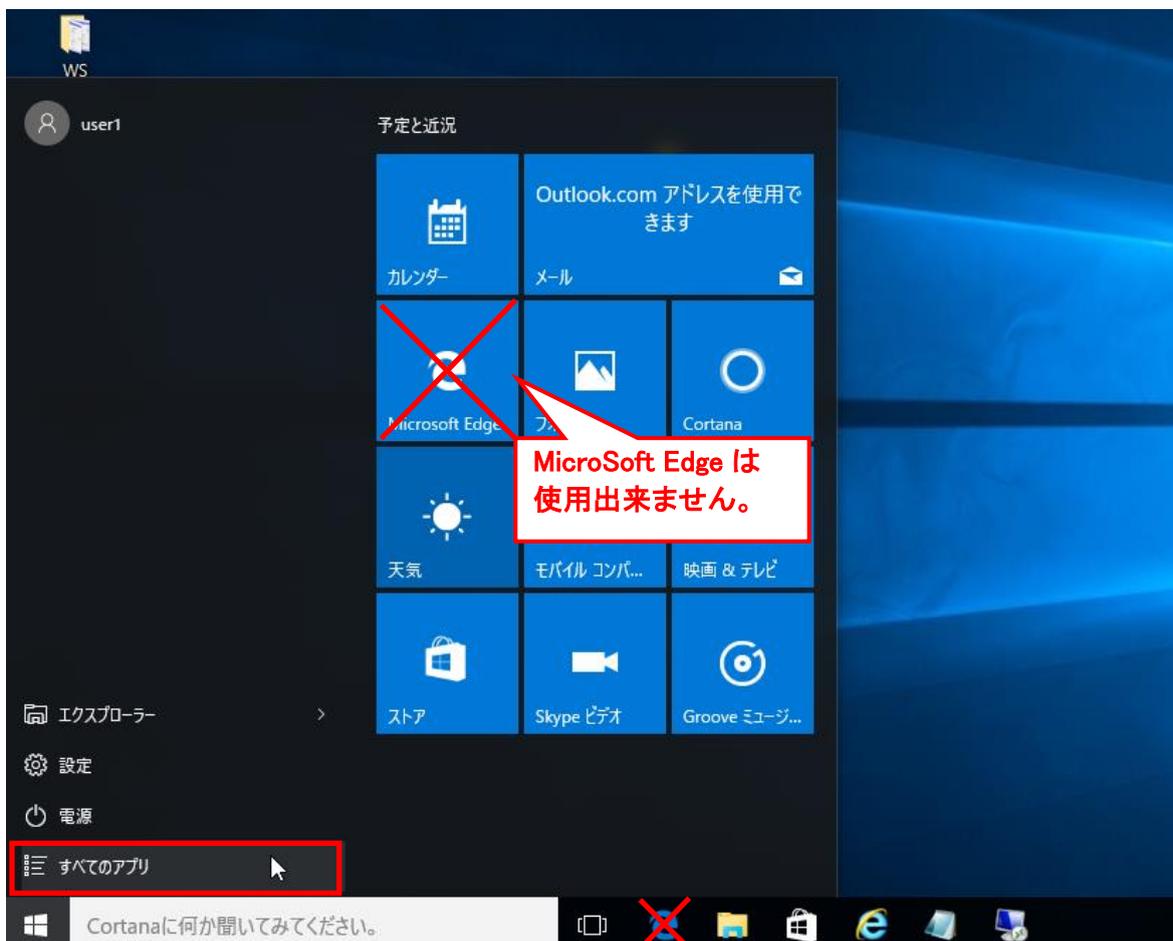
- (1) Windows 10 を使用する場合
⇒ [《注意事項 1》](#) [《注意事項 3》](#) [《注意事項 4》](#) についてご対応をお願いします。
- (2) Windows 8.1 を使用する場合
⇒ [《注意事項 2》](#) [《注意事項 3》](#) [《注意事項 4》](#) についてご対応をお願いします。
- (3) Windows 7 上で Internet Explorer10 または Internet Explorer11 を使用する場合
⇒ [《注意事項 3》](#) についてご対応をお願いします。
- (4) Java のバージョン (JRE8 Update XX) を使用する場合
⇒ [《注意事項 5》](#) についてご対応をお願いします。

《注意事項 1》

【Internet Explorer 起動時の注意事項 (Windows 10 をご利用の場合)】

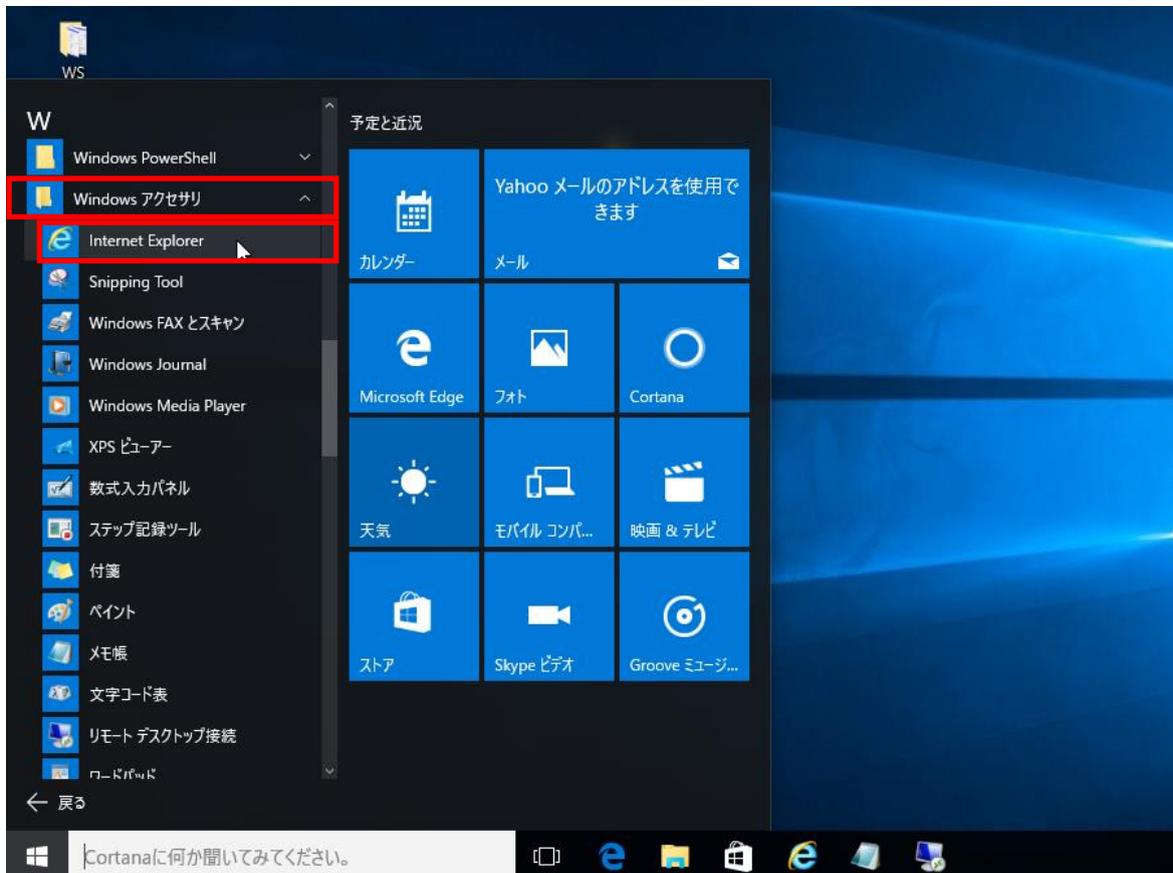
Windows 10 でシステムを利用する場合は、必ず Internet Explorer を起動してください。
Microsoft Edge は使用出来ません。

- (1) デスクトップ画面を表示し、「スタート」ボタン  から「すべてのアプリ」をクリックします。



(2) スタートメニューの左側にアプリの一覧が表示されます。

「Windows アクセサリ」をクリックし、表示された一覧より「Internet Explorer」を選択して起動してください。

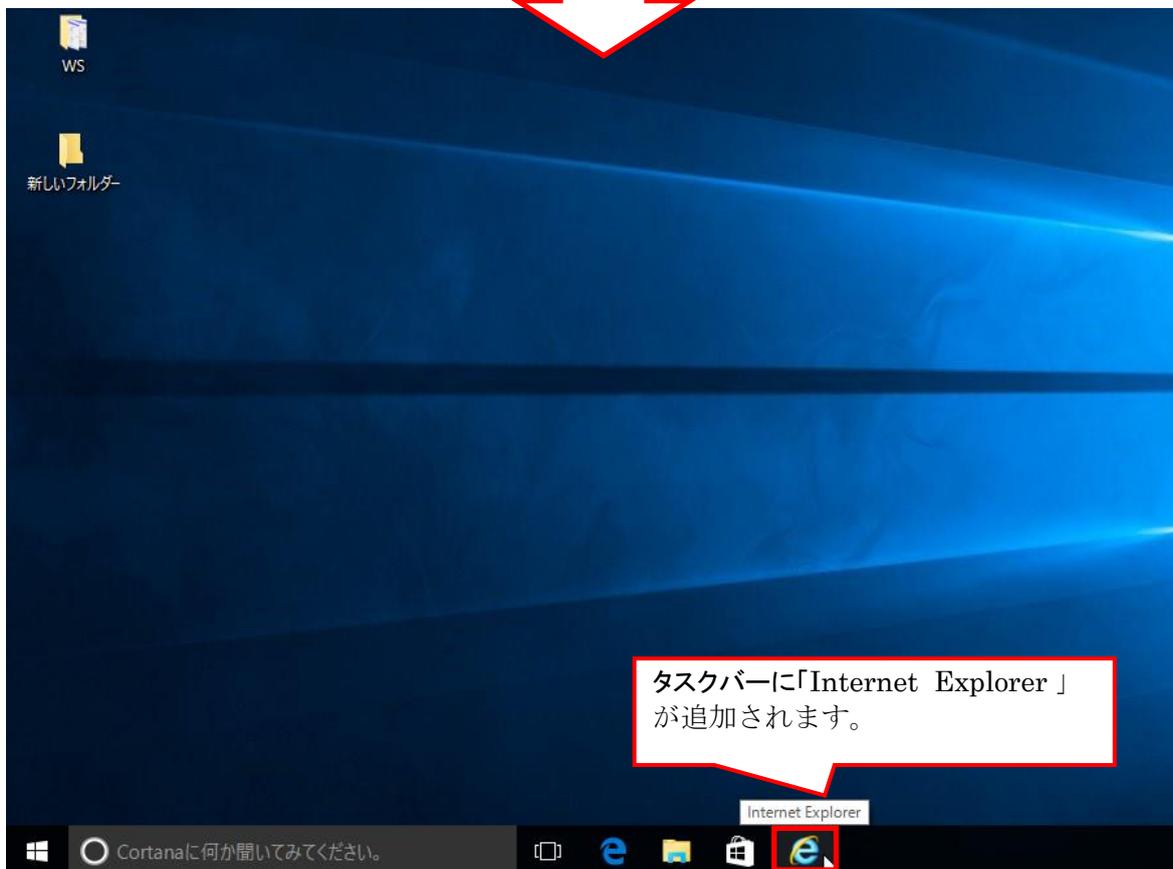
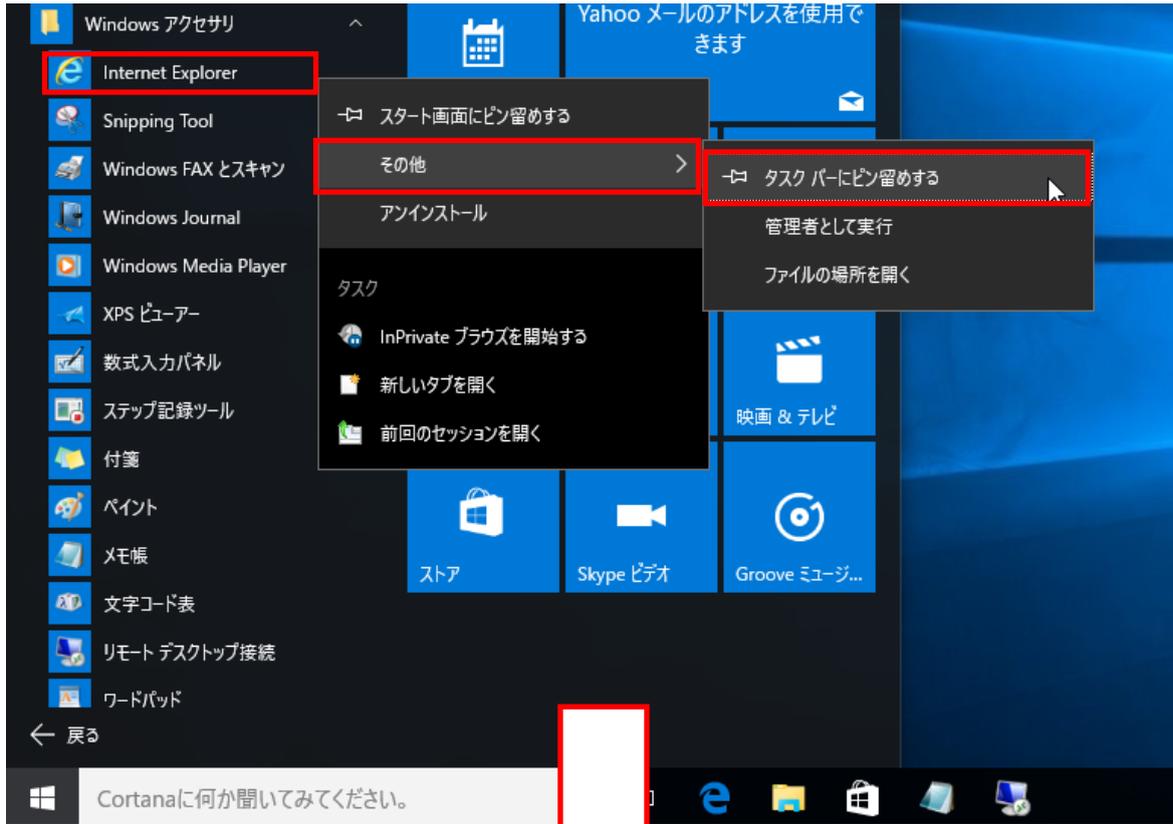


(補足)

Internet Explorer をスタート画面やタスクバーにピン留めするか、ショートカットをデスクトップ画面上に作成すると、アイコンからすぐに起動ができます。

タスクバーにピン留めした場合の例

「Windows アクセサリ」内の「Internet Explorer」を右クリックするとメニューが表示されますので、「その他」→「タスクバーにピン留めする」を選択します。

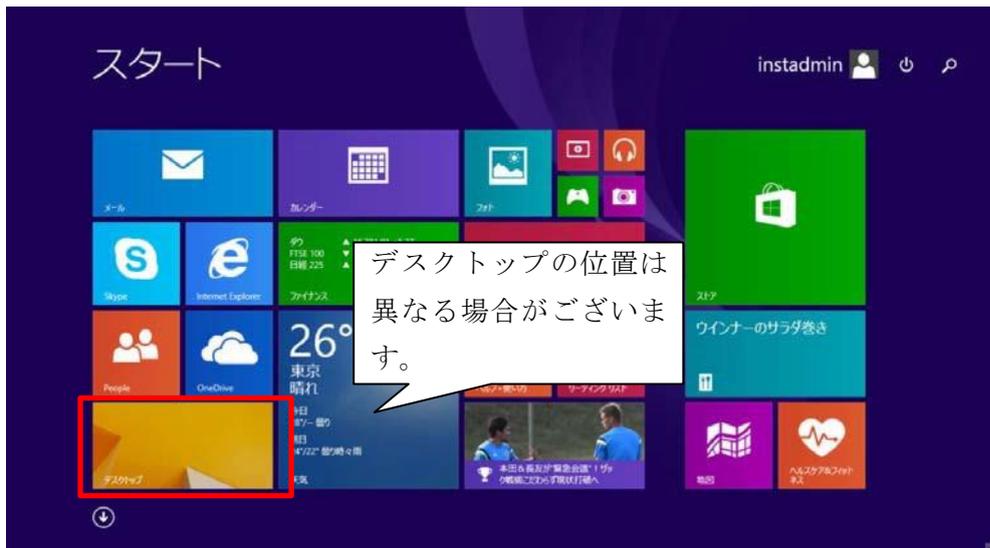


《注意事項 2》

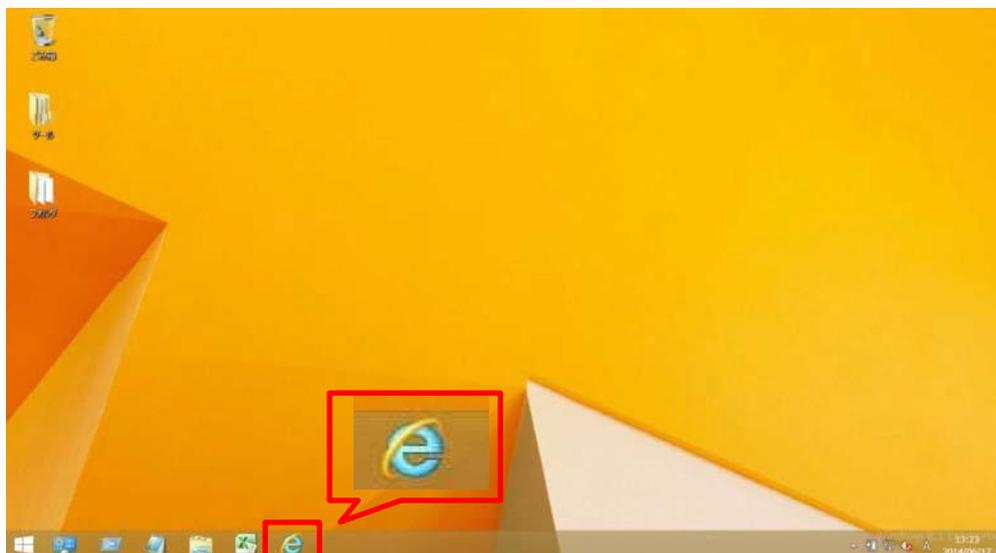
【Internet Explorer 起動時の注意事項（Windows 8.1 をご利用の場合）】

Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、**デスクトップ画面の Internet Explorer** を起動してください。

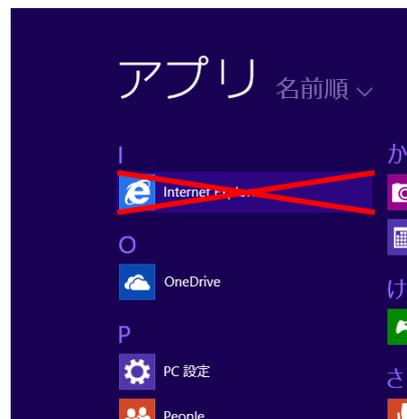
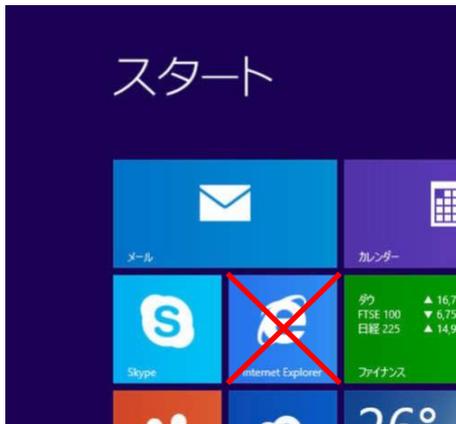
(1) スタート画面より「デスクトップ」を開いてください。



(2) デスクトップ画面のタスクバー上の「Internet Explorer」をご利用ください。



※スタート画面およびアプリ画面の「Internet Explorer」はご利用になれません。必ずデスクトップ画面より、ご利用ください。



《注意事項 3》

【Internet Explorer10/ Internet Explorer11 ご利用時の設定】

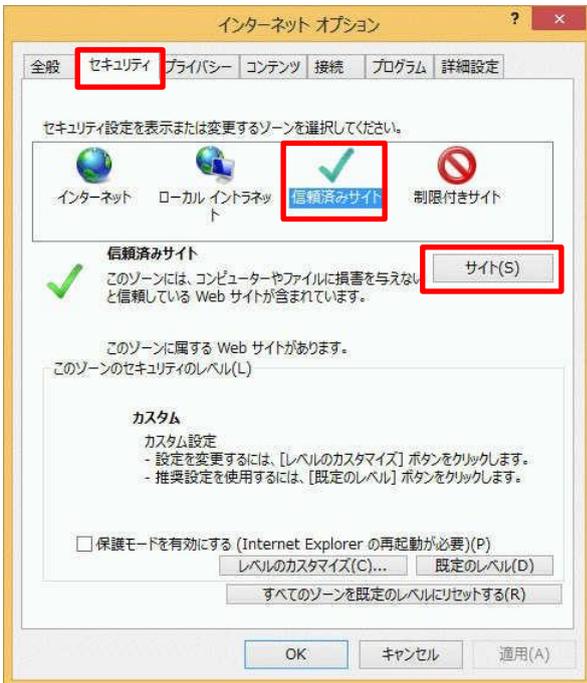
Internet Explorer10/ Internet Explorer11 をご利用の場合、従来どおり Internet Explorer の環境設定が必要となります。以下の手順にて、設定を行ってください。

(1) 信頼済みサイトの設定

① Internet Explorer の [ツール] - [インターネットオプション] をクリックします。



- ② インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [信頼済みサイト] をクリックし、[サイト] をクリックします。

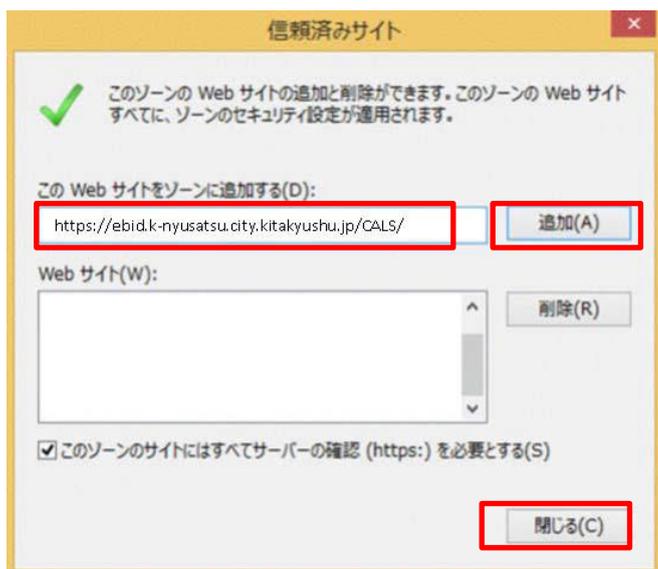


- ③ 信頼済みサイトの [この Web サイトをゾーンに追加する] に以下のアドレスを入力し、[追加] をクリックします。[Web サイト] にアドレスが反映されたことを確認し、[閉じる] をクリックします。

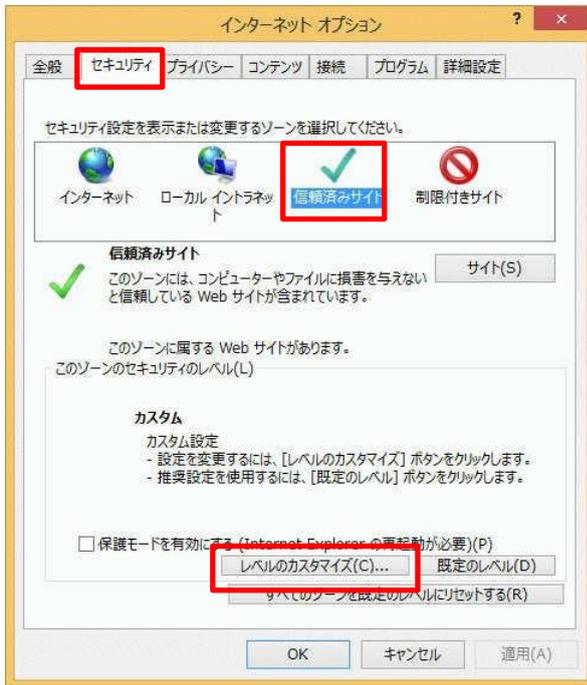
受注者： <https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/>

<http://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp>

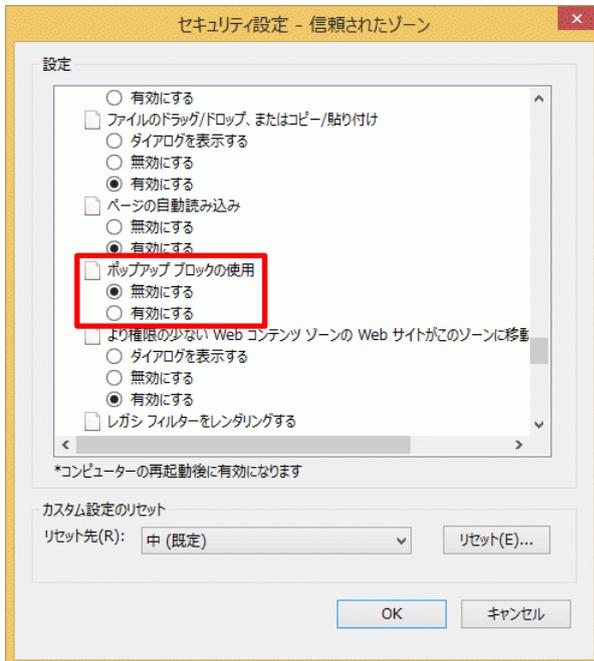
(入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)



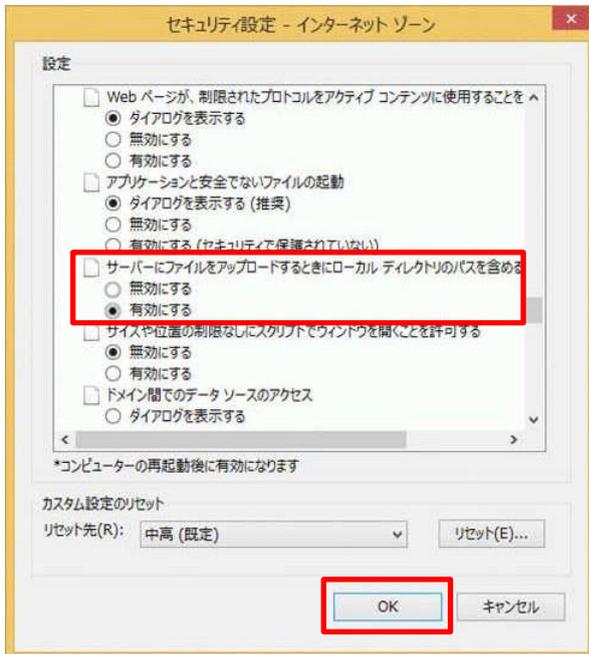
- ④ インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [レベルのカスタマイズ] をクリックします。



- ⑤ [ポップアップブロックの使用] を [無効にする] に変更します。



- ⑥ [サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックして画面を閉じてください。



(2) 互換表示の設定

① メニューバー [ツール] - [互換表示設定] をクリックします。

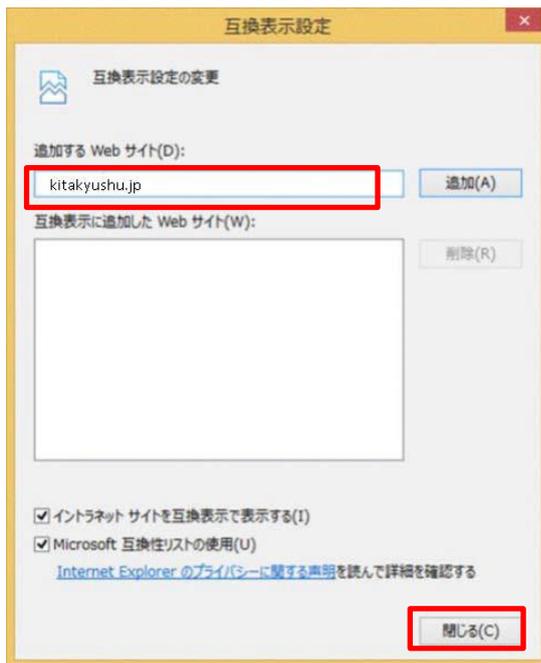


② [追加する Web サイト] に以下のアドレスを入力し、[追加] をクリックします。

(Windows 10 の Internet Explorer 11 の場合) ⇒ **city.kitakyushu.jp**

(Windows 10 以外の Internet Explorer の場合) ⇒ **kitakyushu.jp**

[互換表示に追加した Web サイト] にアドレスが追加されたことを確認し、[閉じる] をクリックします。



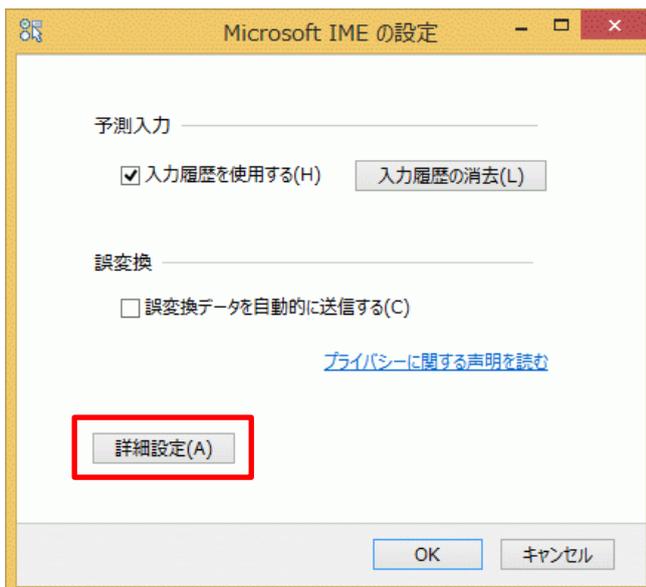
《注意事項 4》**【フォントパッケージの設定 (Windows 10 / Windows 8.1 をご利用の場合)】**

電子入札システムは、JIS2004 で追加された漢字を使用すると、文字化けやエラー発生の原因になります。Windows 10 か Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、これらの文字を入力できなくするよう下記の設定を行ってください。

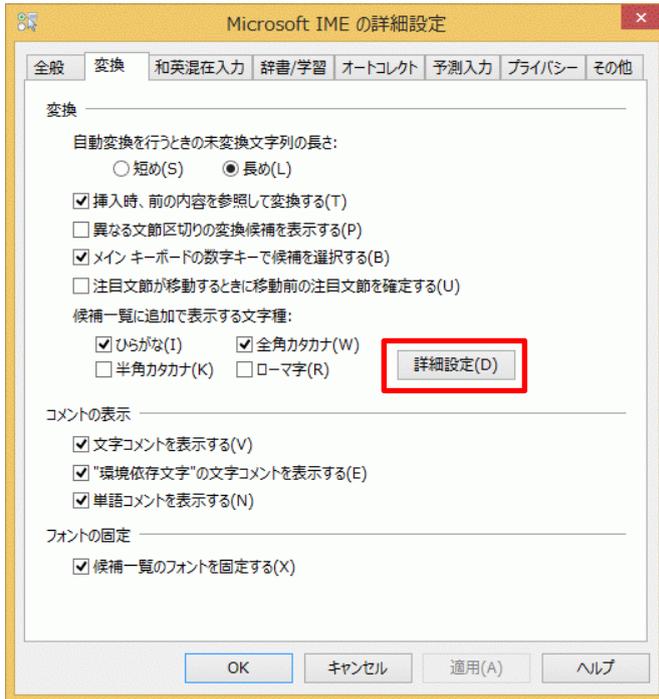
(1) タスクバーに表示されている「A」または「あ」アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。



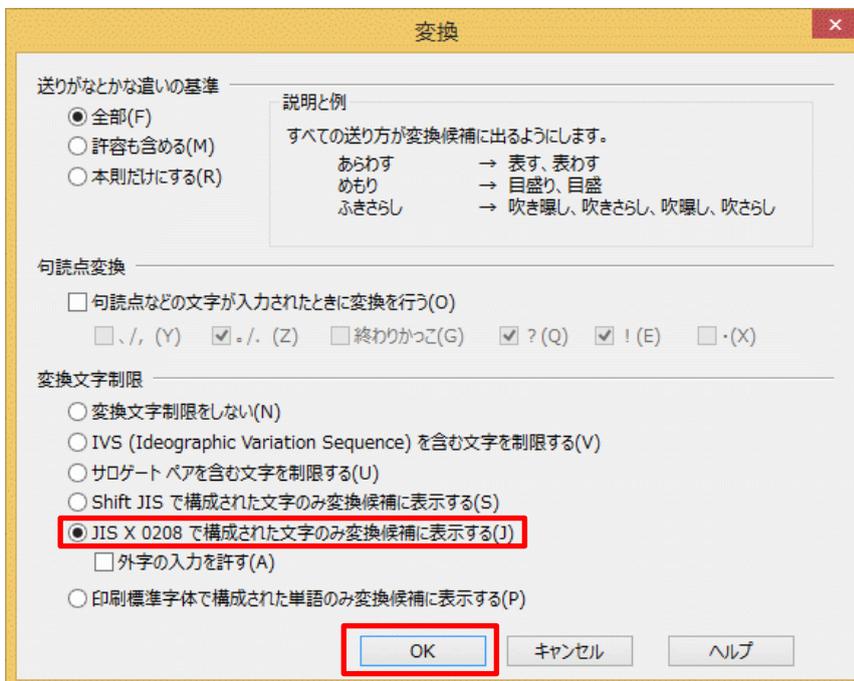
(2) [詳細設定] をクリックします。



(3) 「変換」タブ内の「詳細設定」をクリックします。



(4) 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックし、「OK」をクリックして画面を閉じてください。



《注意事項 5》

例外サイト・リストの確認

本手順は参考資料です。詳細の手順に関しては各認証局にご確認ください。

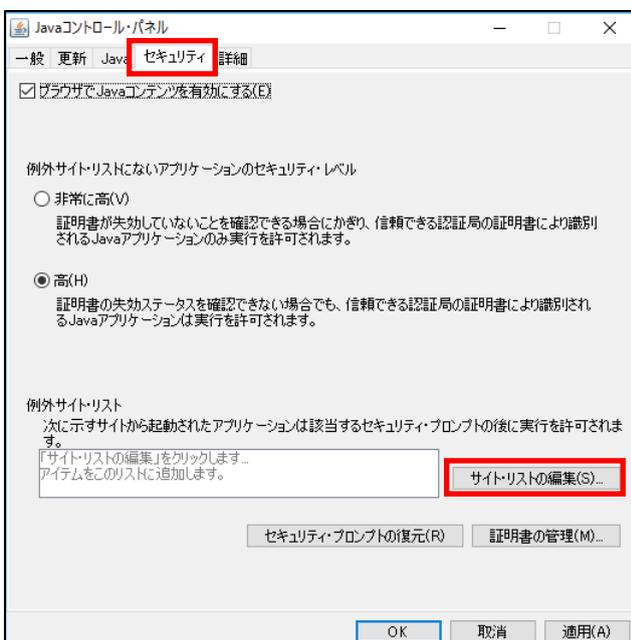
JRE8 を利用するには、コアシステムを利用するすべての PC において、Java コントロールパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムの URL (Java ポリシー記載と同じ) 及び電子入札専用クライアント (各認証局が提供) のプログラムファイル名を設定する必要があります。

(1) コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。



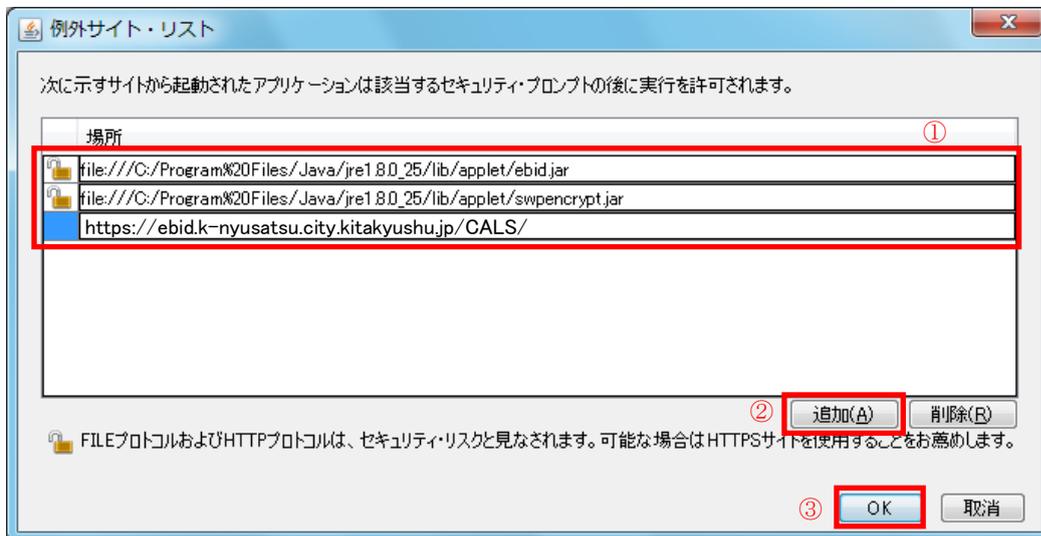
(2) Java コントロールパネルが表示されます。

「セキュリティ」タブをクリックして、「サイト・リストの編集」ボタンをクリックします。



(3) 「例外サイト・リスト」の下記の設定内容を確認します。

- ・電子入札システムの URL 「<https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/>」が①に含まれていることを確認してください。
- ・電子入札専用クライアント：「file:/～」で始まる文字列（認証局、JAVA のバージョンにより異なります。）



※存在しない場合は、入力後「追加」ボタン②をクリックし、「OK」ボタン③で閉じます。
 （「file:/～」で始まる文字列は、認証局にお問い合わせください。）

(4) 「詳細」タブの「高度なセキュリティ設定」のチェックを確認します。

- ・「ブラウザのキーストア内の証明書およびキーを使用する」が、チェックされていることを確認。
- ・「TLS 1.0 を使用する」が、チェックされていることを確認。
- ・「TLS 1.1 を使用する」と「TLS 1.2 を使用する」がチェックされている場合は、チェックを外す。

